

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス 音のあそび場 ふるーと		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		～ 2026年 2月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 32人	(回答者数) 17人	
○従業者評価実施期間	2026年 2月 24日		～ 2026年 2月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 10人	(回答者数) 10人	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々の集団及び個別スケジュールでの支援内容	日々の利用者様を小集団や個別で部屋ごと、時間ごとに分け、スケジュールを個別掲示して支援を行う	さらに利用者様にわかりやすいスケジュールの掲示を検証していく
2	音楽活動や和太鼓活動等で養われる集団活動における社会性の習得	定期に開催する音楽等の大規模発表会を実施	和太鼓活動にて当事業所チームを結成して団体活動をしていきたい
3	事業所従事者全員の密な会議や打合せ等による統一した支援および内容の徹底	毎日の朝礼や非常勤従事者を含む昼礼等でその日の利用者様の状況確認や前日の終礼における利用者様の個別確認を共有	ICT導入による会議内容等の視野拡大

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童クラブ等での通常級他児との交流や地域交流に乏しい	事業所近隣による地域活動に積極的に参加するように検討する	利用者様の参加にあたり、プライバシー保護の観点から保護者様からの了承を得る必要がある
2	保護者会や父母の会等の設置や活動が乏しい	今後、保護者様から多数の設置要望があれば活動に対する具体案を保護者様と事業所でまとめ、保護者会等の設置を検討する	保護者様への設置希望アンケートの実施を検討
3	非常時に対する訓練の種類や回数が乏しい	訓練実施の定期化を図り、地震や火災以外に不審者等の模擬訓練や備品の設置をする	HP等を活用した実施風景の掲載 自己防衛備品や非常食等の常備品の整備が必要